

国際ベトナム語能力試験

INTERNATIONAL VIETNAMESE PROFICIENCY TEST

2020 年春季受験要項

日本会場



主催：VTS (Vietnamese Testing Service)

後援：大阪大学言語文化研究科ベトナム語部会 神田外語グループ

Website: http://cvs.twl.ncku.edu.tw/ivpt_jp/

Email: ivsivpt@gmail.com

目 次

1.	2020 年春季 iVPT 日程表	- 2 -
2.	iVPT 紹介	- 3 -
3.	出願資格.....	- 4 -
4.	試験の種別、科目、試験方式、検定料.....	- 4 -
5.	出願方法、期限と定員.....	- 4 -
6.	インターネット出願の流れ.....	- 5 -
7.	試験時間割.....	- 7 -
8.	【初級 A レベル】試験科目、出題形式、時間と配分	- 7 -
9.	各試験会場について	- 8 -
10.	成績検索と証明書発行申請について.....	- 8 -
11.	iVPT 受験者の成績総得点とレベル基準対照表	- 9 -
12.	iVPT 受験注意事項 (2019.12.21 更新)	- 10 -

説明：VTS は各日程、規定等の事項変更の権利を有し、本案内で告示した事項に変更があった場合、最新の案内を基準とする。VTS ウェブサイトで最新情報を随時確認すること。

1. 2020 年春季 iVPT 日程表

主 旨		日 程	備 考
1	要項の公布	2020 年 1 月 1 日（水）	要項はインターネットにも掲載、ファイルダウンロードが可能。
2	出願期間	【インターネット出願】 2020 年 1 月 6 日午前 10:00～1 月 10 日午後 23:00	インターネットによる出願。当日会場での申込は受け付けない。
3	受験票公布、ダウンロード	2020 年 1 月 27 日（月）	受験者は各自インターネットよりダウンロードし、プリントアウトして持参すること。別途受験票の郵送はしない。
4	試験日	2020 年 2 月 2 日（日）	今回は A 級（初級）試験のみ行う。
5	成績発表と成績再審査	2020 年 3 月 2 日（月）	①インターネットによる成績検索と成績再審査の受付開始。 ②成績再審査の受付を行う。
		2020 年 3 月 16 日（月）	成績再審査およびインターネットによる成績検索の最終日。

2. ivPT 紹介

「国際ベトナム語能力試験」(International Vietnamese Proficiency Test; Kỳ Thi Năng Lực Tiếng Việt Quốc Tế) は、台湾国立成功大学ベトナム研究センター及び社団法人台越文化協会の共同研究開発に端を発するベトナム語能力認定制度である。台湾教育部及び、大阪大学、ベトナムハノイ国家大学、ホーチミン市国家大学、社会科学アカデミー、ハノイ大学、アメリカハーバード大学、オーストラリア国立大学等、国内外の多数の大学やベトナム語教育機関に認可されている。

VTS (Vietnamese Testing Service) は、台湾国立成功大学ベトナム研究センター及び社団法人台越文化協会が共同で設立し、「国際ベトナム語能力試験」を主催する機関である。「国際ベトナム語能力試験」実施を希望する各国の団体は、いずれも「国際ベトナム語能力試験」の運営に参加申請することができる。現在、日本の大阪大学及び神田外語グループが運営に参加している。

「国際ベトナム語能力試験」は、ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) と 2015 年 9 月 1 日付けベトナム教育訓練省通知 (17/2015/TT-BGDĐT) によるレベル分けの基準に従い、3 レベル 6 級に分かれる。具体的には以下の通りである。A1 基礎級レベル、A2 初級レベル、B1 中級レベル、B2 中上級レベル、C1 上級レベル、C2 専門レベル。

受験登録の際、受験希望者は初級レベル (A)、中級レベル (B)、上級レベル (C) の中からレベルを 1 つ選び、試験の結果によって、A1 あるいは A2、B1 あるいは B2、C1 あるいは C2 の等級に分けられる。初級試験は聴解と読解の 2 部、中級は読解・聴解・筆記・口述の 4 部からなる。



3. 出願資格

国籍、人種、民族、性別、身分、職業を問わず出願が可能。

4. 試験の種別、科目、試験方式、検定料

説明 種別	試験科目	試験方式	インターネット 出願料	備考欄
A 級 (初級)	1. 聴解試験 2. 読解試験	選択問題 (マークシート)	5000 円	iVPT 日本実施初回 記念として、今回の 検定料は全額無料 とする。

5. 出願方法、期限と定員

インターネットで出願を受け付ける。今回の試験では、受験定員は会場の受け入れ定員に従い、人数に達した場合はウェブサイトで告知する。試験の質を保つため、VTS は受験者を審査する権限を有する。

受験にあたり特別な措置が必要となる特殊受験者（身体障がい等）の場合、出願前に会場設備の対応可否を VTS に確認の上、出願のこと。

iVPT 試験当日に台風警報が発令され、試験会場のいずれかが所在する県市が政府機関発令の台風による休勤休講発令区域リストに指定された場合、すべての会場の試験を 1 週間、または後日公布の指定日に順延する。ウェブサイトの告知を随時確認のこと。試験の時間割が変更になった場合、iVPT ウェブサイト http://cvs.twl.ncku.edu.tw/ivpt_jp/ の内容を基準とする。

6. インターネット出願の流れ

出願希望者は各自インターネットで出願資料を入力登録し、規定の期限内に検定料の支払いを済ませた時点で出願完了となる。(ivPT 日本実施初回記念として、今回の検定料は全額無料とする。)

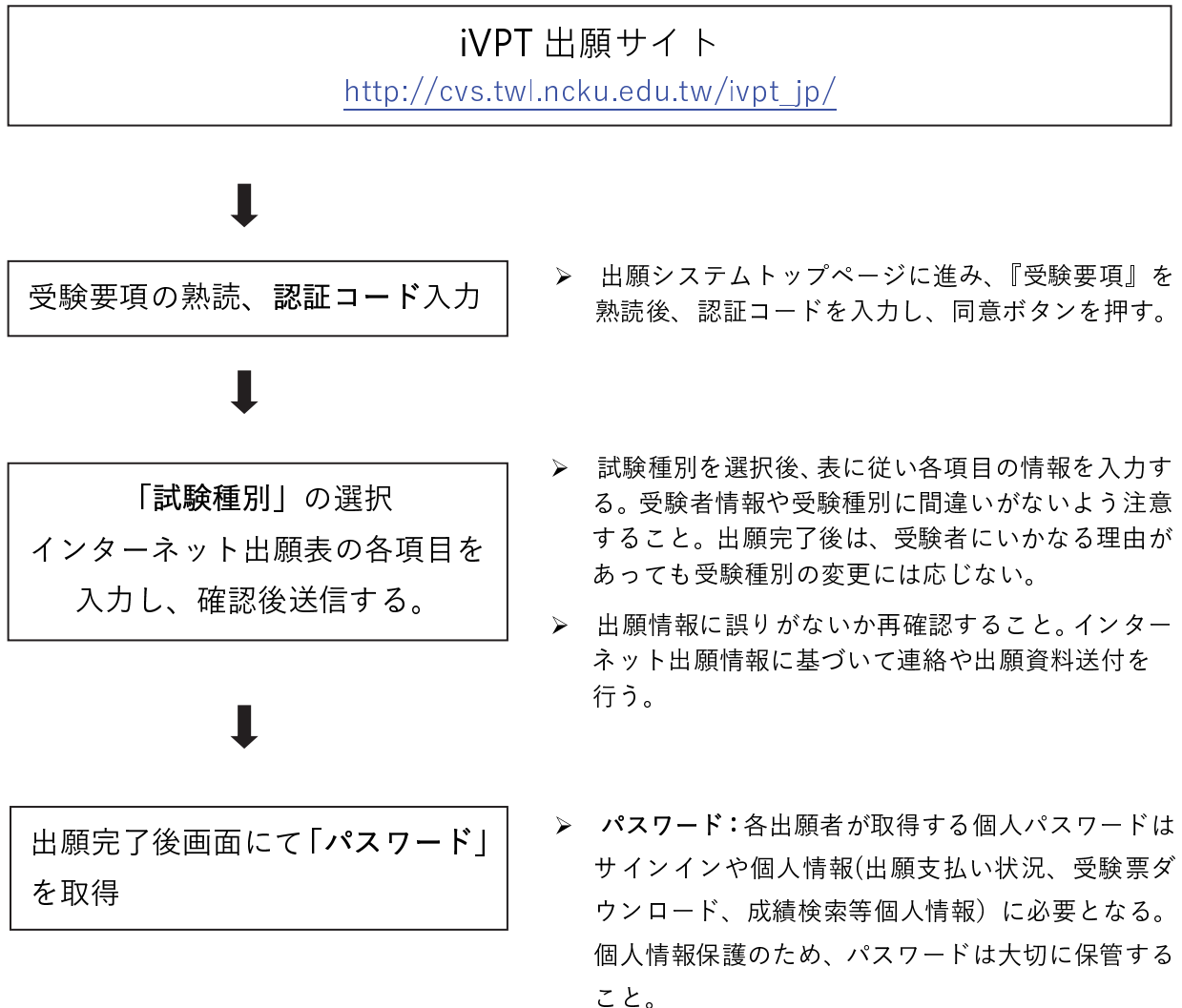
(1) インターネット出願の注意事項

「ivPT」出願システムはワールド・ワイド・ウェブ (www) 上での操作システムで、受験生は Google Chrome, Opera, Firefox, Microsoft Edge のブラウザでインターネット出願、出願資料修正および今回の試験についての各種インターネット問い合わせを行うことができる。ブラウザ画面解析度 1024x768 以上。

(2) パスワード

出願資料入力後、サイト画面で各受験者の個人パスワードが示される。受験者登録システム上での個人資料の検索(申し込み状況や成績検索)や受験票のダウンロードの際必要となるので、パスワードは大切に保存し、個人情報保護に心がけること。

(3) インターネット出願の流れ



7. 試験時間割

時限	試験科目/出題タイプ	配点	試験時間	試験方式
10:30-11:00	受験者入室準備			
第一限 11:00-11:40	A レベル（初級） 聴解試験・読解試験	100 点	約 40 分	マークシート

8. 【初級 A レベル】試験科目、出題形式、時間と配分

- (1) 総得点は 100 点満点。
- (2) 試験科目は聴解試験と読解試験で、同一時限内に行い、試験時間は 40 分以内とする。聴解試験時間は約 20 分であるが、実録音時間によって前後する。聴解試験終了の指示が聞こえたら、直ちに解答を終了すること。
- (3) 聴力試験終了後、試験監督員が読解試験を続けるよう指示する。解答時間は 20 分、20 分が過ぎたら直ちに解答を止めること。
- (4) 選択問題は全て単一選択問題で、正解は 1 つのみとなる。正解の場合は加算され、誤りの場合は減点されない。

試験科目&出題	試験時間	配点
(a)聴解試験（単一選択問題 20 問） 1. 聞き取りによる選択問題選-8 問 Nghe và chọn đáp án 2. 絵を見て答える選択問題-6 問 Xem tranh và chọn đáp án 3. 会話理解-6 問 Nghe hiểu hội thoại	約 20 分 実際の試験内容により 多少前後	50 点
(b)読解試験（単一選択問題 20 問） 1. 絵を見て答える選択問題-8 問 Xem tranh chọn đáp án 2. 語句補充-8 問 Điền từ vào chỗ trống 3. 短文理解-4 問 Đọc hiểu	約 20 分	50 点
	合計約 40 分	総得点 100 点

9. 各試験会場について

- (1) 今回の日本会場は、神田外語学院（東京）と大阪大学箕面キャンパス（大阪）の二箇所を実施予定である。試験実施教室は、VTS が指定した受験票記載の教室に従う。受験票は各自ウェブサイトからダウンロードのうえ、プリントアウトして持参すること。別途受験票の送付は行わない。
- (2) 会場への交通等については、各自会場校のウェブサイト等で調べ、当日は早めに試験実施教室に到着して座席表を確認し、開場までは教室の外で待機すること。

10. 成績検索と証明書発行申請について

- (1) iVPT 全種目の受験者は、規定を満たしていれば、成績の如何に関わらず、定められた期間内にウェブサイトで成績を確認、プリントアウトをすることができる。今回、試験成績表は送付しない。
- (2) iVPT 全種目の受験者は、成績が本検定等級認定の基準に達している場合、試験日から2年以内に iVPT 証明書の発行を申請することができる。証明書発行手数料は一部 1000 円、申請表到着後 15 営業日で航空便書留にて送付する。急ぎの場合は、証明書発行手数料一部 6000 円、到着後 5 営業日で航空便書留にて送付する。

11. iVPT 受験者の成績総得点とレベル基準対照表

【A レベル初級】等級と試験成績対応表

等級	総得点* (100 点満点)	説明
A1 基礎レベル	$60 \leq \text{総得点} \leq 79$	よく使われる日常的用語と語彙を理解し、それを用いて具体的な要求を満たすことができる。自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合い、持ち物などの個人情報について、質問をしたり、答えたりできる。もし相手がゆっくり、はっきりと話し、助け舟を出してくれるなら、簡単なやりとりをすることができる。
A2 初級レベル	$80 \leq \text{総得点} \leq 100$	直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる（たとえば、ごく基本的な個人情報や家族の情報、買い物、近所の地理環境、仕事など）。簡単で日常的な作業においてコミュニケーションが取れ、身近で日常的な事柄について、簡単で直接的な情報交換を行うことができる。自分の背景、身の回りの状況および直接的な必要性のある事柄について、簡単な言葉で説明できる。

※ 総得点が 60 点以上の場合に限り、レベル証明書の申請が可能。

12. iVPT 受験注意事項

(2019.12.21 更新)

一般注意事項

1. 受験者は受験票（各自サイトよりプリントアウトのこと）、身分証（運転免許証、ハズポート、学生証など）原本、2B の鉛筆および黒か青のボールペン、消しゴムを持参して受験すること。
2. 受験生は受験票、身分証明書類、鉛筆、消しゴムおよび補聴器などの医療器具（出願時に申し出て、許可を得た上で使用することができる）以外の、受験に不用品を机の上に置いてはならない。
3. 受験に不用品とは、受験要項、書籍、紙、定規、筆箱、鞆、および通信、撮影、録音、記録、音が出るなどの機能をもち、会場の平穏を妨害したり、試験の公平性を損なう各種物品・機材（携帯電話、ラジオ、レコーダー、MP3 プレーヤー、目覚まし時計、アラームが鳴る腕時計、電子辞書などを含む）で、これらの電子装置を携行している場合は、アラーム設定を解除し電源を切ること。携帯電話は（もしあれば）バッテリーを取り外すこと。試験実施中にこれらの装置の電源が入っていたことが判明し、試験監督者の警告に従わない場合、退場させ、当該科目を零点とする。

試験中の注意事項（試験監督者が試験の開始を宣言してから試験終了まで）

1. 試験開始 30 分前の予鈴が鳴った後、受験者は教室へ入室し席順を確認することができる。入室の際、受験票および身分証明書類の原本を提示し、受験番号で指定された座席に着席すること。着席したら受験番号と机上に示された番号が一致しているか確認すること。正しくない席に着席していることが試験中に判明した場合、直ちに退室させ、その科目は零点とする。
2. 試験中は受験票と身分証明書類を机上の指定場所に置き、試験監督者が確認できるようにすること。出願時に記入した公的身分証明書の記号番号と原本の記号番号に相違がある場合、受験資格を取り消す。
3. 試験開始時点以降の入室を認めない。
4. 試験中に試験問題、解答用紙を持ち出し、あるいは持ち出そうとしたり、試験中に録音しようとした場合、受験資格を取り消し、また、VTS の著作権を侵したとみなし、5 年間、VTS が行う試験への受験を認めない。場合により法的手続きをとることもある。
5. 試験中、携帯電話、タイムウォッチおよびその他の電子装置を操作したり、音（振動を含む）を出してはならない。違反した場合、当該科目を零点とする。試験監督あるいは試験担当者は、試験場の秩序を乱し、公正な試験の実施を妨げる可能性のある事態に遭遇した場合、その場で必要な措置を取ることかできる。たとえば、音が出る物品や鞆を試験場から持ち出して調べることができる。

6. 試験中、試験場で飲食(ガムを含む)、喫煙をしたり、試験場の秩序を乱したり、他の受験者の解答に影響を与えてはならない。違反した者は、受験資格を取り消す。
7. 試験中に体調が悪くなったりトイレに行きたくなった場合、試験時間に影響するため、時間の延長は認めない。

解答時の注意事項

1. 解答する前に、監督者の指示に従い、解答用シート（用紙）および試験問題に欠落が無い、印刷された受験番号が正確か、点検すること。万が一、誤り、汚損、印刷の不鮮明、ページの脱落などがあった場合、解答に影響する恐れがあるので、直ちに挙手をして監督者に申し出ること。
2. 問題冊子、解答用紙は試験終了時に試験監督者が回収する。受験者はこれを試験実施教室の外に持ち出してはならない。違反した者は、上述した規定により、得点は認めない。
3. 試験中は、解答用紙の所定の場所に解答を記入する、あるいは所定の場所にメモを取ることはできるが、受験票、文具、机、身体およびその他の物品などの場所に、試験にかかわるいかなる文字や符号等も書きつけてはならない。違反した場合は得点を認めない。
4. 受験者は、周囲を見回す、他の受験生の解答を覗く、会話を交わす、メモ等を見る、他の受験生の解答を写す、他の受験者に解答を見せる、解答を口に出して言う、他の受験生に暗号で解答を知らせるなどの不正行為を行ってはならない。制止の指示に従わない場合は、試験教室から強制的に退去させ、その科目の得点を零点とする。第三者に受験を依頼した者、および引き受けた者は 3 年の期間にわたり、VTS が実施する試験を受験することができないほか、規定に従って処分を決定する。
5. 選択式問題はコンピューター採点のため、2B の黒鉛筆でマークシート解答用紙の指定の欄に解答すること。非選択問題は黒または青のボールペンで答案用紙に解答し、修正液または修正テープを用いることができる。解答枠内に書かれていない解答は得点に加算しない。
6. 解答記入の際、解答の文字が不鮮明であったり、書き直しの際に直すべき文字が消えずに残っていたり、解答用紙が皺になる、汚損する、あるいは問題冊子に解答を記入して解答用紙に記入していない等の状況は、採点に影響する場合がある。この点についての異議は受け付けない。

試験終了時の注意事項

1. 試験終了時は、試験監督者の指示によって直ちに解答を止め、座席で問題冊子、解答用紙の回収、点検が終わるのを待つこと。試験監督者が退室を許可するまで、筆記用具を手にして記号をつけたり、試験問題をメモしたり、勝手に席を離れてはならない。
2. 受験者が退室する前に、試験監督者が問題冊子、解答用紙を回収・点検する。受験者はこれを試験実施教室の外に持ち出してはならない。違反した者は、受験資格を取り消し、VTS の著作権を侵害したとみなし、5 年にわたり本試験への受験を認めないほか、場合によっては法的措置をとることもある。
3. 受験者は問題冊子・解答用紙等を提出して退室したあと、試験実施教室付近に留まったり、声を挙げたり、あるいは解答を読み上げるなどして実施教室内の受験者に解答を教えてはならない。制止に従わない場合は、受験資格を取り消すことがある。
4. これらの注意事項に挙げられていないことであっても、不正行為や不規則行為あるいは試験の公平性、他の受験者の権利に影響を及ぼすような行為があった場合、試験監督者が記録し、あらためて VTS が事情を勘案して処分を決めることがある。

これらの注意事項に挙げられていないことであっても、不正行為や不規則行為あるいは試験の公平性、他の受験者の権利に影響を及ぼすような行為があった場合、試験監督者が記録し、あらためて VTS が事情を勘案して処分を決めることがある。